

6. 改善措置の必要性

6. 改善措置の必要性

■説明・根拠等

【整備施設等の適正な維持管理について】

平成 2 年度から本事業に着手し、事業の初期に整備が進められた国崎地区や龍化地区では、整備された施設等が設置後 15 年以上経過しているものもあります。また、出合地区や洲張地区を含め、整備後 10 年以上経過しているものが多くなってきており、施設等の機能維持や破損・故障等に対しては、今後も適正な維持管理を行う必要があると考えています。

【利用者の安全管理について】

河川水辺の国勢調査（ダム湖利用実態調査）では、一庫ダムの年間利用者数は平成 15 年度が約 30 万人、平成 18 年度が約 29 万人となっています。利用状況を見ると、散策や国崎地区を中心とした湖畔でのキャンプ・バーベキュー等が盛んであり、また危険度の高い釣りなどの湖面利用も見られます。利用者が安全で快適にダム湖周辺や整備施設等を利用できるように、引き続き利用者安全管理に努める必要があると考えています。

表 ダム湖及び周辺の利用状況（ダム湖利用実態調査結果より）

年度	利用形態区分							利用場所別		
	スポーツ	釣り	ボート	散策	野外活動	施設利用	その他	ダム	湖面	湖畔
平成6年度	5.9%	24.0%	0.3%	30.0%	37.3%	0.1%	2.5%	2.9%	24.5%	72.5%
平成9年度	6.1%	40.8%	0.1%	8.6%	42.6%	0.0%	1.7%	1.8%	41.7%	56.5%
平成12年度	4.2%	18.9%	0.0%	38.0%	28.9%	9.6%	0.4%	0.4%	19.1%	80.5%
平成15年度	8.1%	6.9%	0.0%	42.5%	19.8%	16.5%	6.3%	3.4%	8.3%	88.3%
平成18年度	6.6%	5.2%	0.1%	46.6%	31.9%	2.3%	7.3%	2.3%	9.9%	87.8%

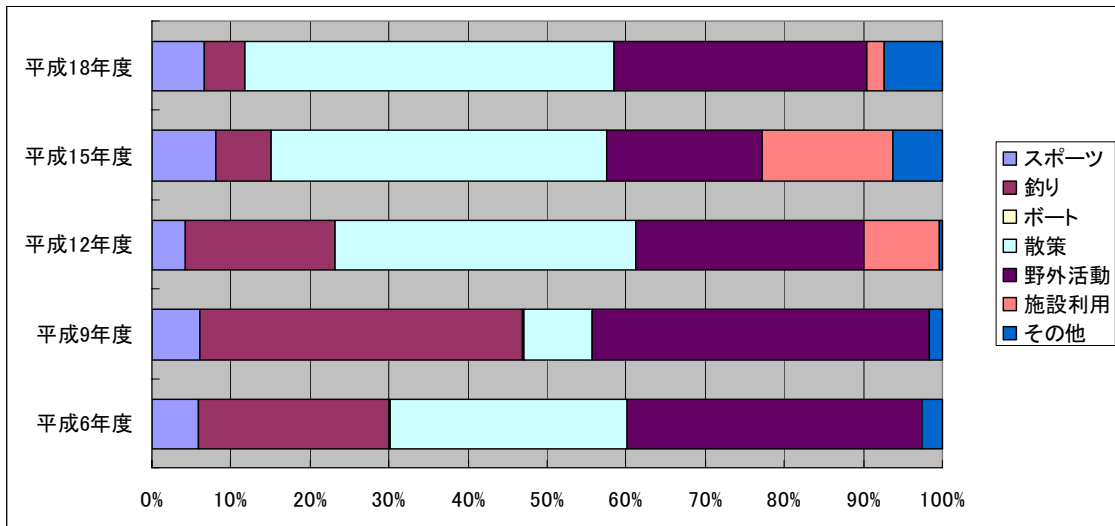


図 一庫ダムダム湖及び周辺の利用状況（ダム湖利用実態調査結果より）

■総括

○事業効果の発現状況等から、改善等の必要性はないと考えていますが、今後もより良い管理（整備施設等の適正な維持管理、利用者の安全管理等）に向けて必要な検討を行っていきます。